

2024 年度協定校派遣学生募集要項 (1 月募集)

2023.11. 国際センター

津田塾大学は 13 の国・地域の 30 大学と学生の交換または派遣に関する協定を結んでいます。

1 月の選考では、そのうちの 20 大学について 2024 年度派遣学生を募集します。

1. 出願資格

- ① 学部生は派遣年の前年度までに 30 単位以上の科目を修得していること。
- ② 出願時に学部 2 年生以上に在学しており、出願時から留学期間終了時まで本学に在学中であること。
- ③ 本学の学業成績が原則として総合 GPA 2.8 以上かつ志願先大学の GPA 条件を満たしていること。
- ④ 志願先大学の要求する語学能力を有していること。
- ⑤ 十分な資金の準備ができること。
- ⑥ 異文化適応能力があり、心身の健康状態が良好であること。
- ⑦ すでに協定校選考試験に合格している学生および合格後辞退した学生の応募は認めません。

2. 出願書類

- ① 2024 年度協定校派遣学生 (1 月募集) 出願フォーム

<https://business.form-mailer.jp/fms/34c03858218758>



【②～④は①の出願フォームからアップロードして提出すること】

- ② 協定校留学願書 (所定様式)
 - ③ 志願先大学が要求する語学スコアのコピー
※ 第二外国語の検定試験結果がある場合は、コピーを提出すること。
 - ④ 最新の総合 GPA が記載された TsudaNet web 履修成績の成績照会ページのコピー (全科目を表示させること)
※ 大学院生は学部の成績通知書または成績証明書のコピーも提出すること。
※ 編入生は本学入学前に在籍していた大学等の成績通知書または成績証明書も提出すること。
- 【⑤は指導教員から国際センターにメール添付(PDF)、郵送、窓口持参のいずれかで提出いただくこと】
- ⑤ セミナー指導教員による志願者評価書 (所定様式)
※ 1 ターム以上の指導歴のある教員に依頼すること
※ 今年度協定校選考試験に応募したことのある方は、志願者評価書の提出は不要です。

(注意)

- ②、⑤については所定様式を使用すること。(添付書類は受け付けない)
- 書類はすべて A4 サイズで提出すること。
- TOEFL または IELTS のスコアは過去 2 年以内のものを提出すること。
インターネット画面上のスコアの提出も受け付ける。スコアの原本が届き次第、コピーを国際センターに提出すること。
選考試験合格後、志願先大学へ出願するまでにスコアの有効期限が切れる場合には試験を受けなおし、条件を満たすスコアを取得すること。
- 面接順発表後の面接順変更依頼には応じられない。
- 提出された書類は返却しない。

3. 出願締切 1月9日（火）15：00 国際センター事務室へ提出

提出方法は「2. 出願書類」を参照すること

※協定校派遣生が応募可能な「業務スーパージャパンドリーム財団奨学金」の募集要項は[こちら](#)（公開中）

同奨学金の出願締切は上記の協定校派遣学生選考試験出願締切と同日です。

なお、協定校選考試験に不合格となった場合は、業務スーパー奨学金の受給資格は取消となりますので、予めご了承ください。

4. 選考日程

一次試験：1月16日（火）12：10～12：55 小平キャンパス：7202 教室、7203 教室

千駄ヶ谷キャンパス：SA120

ドイツ語能力試験（ハインリッヒ・ハイネ大学デュッセルドルフ、ブレーメン応用科学大学志願者）

スペイン語能力試験（メトロポリタン自治大学志願者）

韓国・朝鮮語能力試験（梨花女子大学、国民大学志願者）

中国語能力試験（淡江大学、南京大学海外教育学院志願者）

（注意）英語圏協定校出願者は、1次試験はありません。

発表：1月22日（月）15：00（メールにて）（二次試験の面接順も併せて発表します。）

二次試験：1月23日（火）13：00～順次 小平キャンパス：7201 教室（控室 7204 教室）

千駄ヶ谷キャンパス：SA130（控室 SA129）

（一次試験合格者のみ受験可、外国語と日本語によるグループ面接）

発表：1月30日（火）15：00（メールにて）

※選考結果に関するお問い合わせにはお答えできません。

5. 選考試験合格者オリエンテーション

選考試験合格者オリエンテーションを以下のとおり実施します。合格者は必ず出席してください。

日時：2月2日（金）10：00～11：30 場所：小平キャンパス 交流館 2階セミナー室

出願書類について ② 派遣までの流れ ③ その他注意事項

6. その他留意事項

- ① 本選考試験合格者は本学より派遣候補生として志願先大学に推薦されます。その後各自志願先大学に出願し、審査の結果正式な受入れ許可が発行された場合に協定校派遣学生の資格を得ます。
- ② 志願先大学に出願する段階で、要求されている GPA および語学スコアをクリアしない場合は派遣することができません。（派遣学生選考後に協定校が受け入れ条件を変更する場合があります。）
- ③ 1年もしくは半年の留学期間は本学における修業年限に算入できます。
- ④ 留学期間（留学開始日および終了日）は派遣先大学の決定により変更される可能性があります。
- ⑤ 定められた留学期間を個人の理由により変更することはできません。
- ⑥ 派遣先大学では定められた単位数を履修登録し、単位修得に努めてください。
- ⑦ 留学終了後は本学に戻り学業を再開してください。
- ⑧ 留学期間中（出発日から帰国日まで）をカバーする海外旅行保険に必ず加入してください。
- ⑨ 外務省海外安全ホームページによる「危険情報」または「感染症危険情報」がレベル2以上の国・地域への学生派遣は行いません。

■ 協定校留学に関する学内制度について ■

(1) 学籍

協定校留学はすべて「留学」の学籍になります。

1 年を限度としてその留学期間を本学における修業年限に算入できます。

(2) 科目継続（学芸学部開講科目のみが対象）

後期から 1 学年間の留学を開始する場合には、T1-T3-T4 科目または T1-T3 科目について、同一科目の留学前（前期開講部分）の履修と、帰学後（後期開講部分）の履修とを継続することで、通年分の単位を修得することができます。半年間の留学をする場合は科目継続の申請はできません。

また、隔年開講科目など翌年度開講されない科目については科目継続されませんので、注意してください。

※ 科目継続は私費留学にも適用されます。

(3) 単位認定

留学先の大学で修得した単位について、本学での他の認定科目と合わせて、学部生は 30 単位まで、大学院生は 10 単位まで本学の卒業・修了に必要な単位として認定を願い出ることができます。（ただし、大学院生は修了単位に含める場合、各研究科の条件があるので教務課に相談してください。）

本学で開講されている科目に時間数やレベル・内容がほぼ該当すると認められた場合、本学の単位として認定されます。

※ 留学期間を含め 4 年間で本学を卒業することを希望する学生は履修要覧および国際センター発行の「津田塾生のための留学ハンドブック」を熟読したうえで、国際センターならびに教務課／千駄ヶ谷キャンパス事務室にその可能性について相談してください。

※ 単位認定は「留学」の学籍での私費留学にも適用されます

(4) 留学に伴う登録延期（学芸学部の学生のみが対象）

後期から留学を開始し、翌年 5 月末日までに学期が終了し、本学での履修を再開することができれば、遅れて履修登録をし、授業の履修を開始することができます。ただし、出席重視科目と T1-T3 開講科目は、出席日数の都合により、帰国日によっては受講が許可されない場合があります。留学終了後は速やかに帰国するようにしてください。T1 科目は履修できません。

なお、留学に伴う登録延期のために、留学期間を短縮すること、一時帰国して履修登録手続きのみをすることは認められません。

登録後は直ちに履修を開始してください。

※ 留学に伴う登録延期をする場合、帰学する年度の前期分の本学授業料は減免されません。

※ 留学に伴う登録延期は私費留学にも適用されます。

注) T1 科目…第 1 タームのみで完結する科目

T1-T3 科目…第 1 タームと第 3 ターム連続で開講される科目

T1-T3-T4 科目…第 1 ターム・第 3 ターム・第 4 ターム連続で開講される科目（通年科目）

<協定校選考試験出願手続きについての注意事項・FAQ>

1. 津田塾大学協定校留学願書について

- ① GPA の欄には成績通知書または TsudaNet web 履修成績の成績照会ページに記載されている総合 GPA を小数点 2 位まで書いてください。
- ② セミナー指導教員は現在または直近の所属セミナーの先生（英語英文学科の 2 年次の学生は、1 年次の基礎セミナーの先生）の名前を書いてください。
- ③ 希望履修科目については志願先大学のホームページ等で開講科目を確認の上、記載してください。
- ④ 留学を希望する理由および志願先大学を選んだ理由と学びたいことについては非英語圏大学志願者も日本語と英語の両方の言語で記載してください。

2. 志願者評価書について

- ① 和文または英文のどちらか 1 通を、現在または直近の所属セミナーの先生（英語英文学科 2 年次の学生は 1 年次の基礎セミナーの先生）に依頼してください。
- ② 志願者評価書は先生から直接国際センターにお届けいただくことになっていますので、依頼者本人が受け取らないでください。
提出方法はメール添付(PDF)、または国際センター/千駄ヶ谷キャンパス事務室の窓口での提出のいずれでも結構です。提出期限は、出願締切と同様です。
- ③ 志願者評価書を先生に依頼する際に、学科・学年・氏名、志願留学先大学名、志望理由、課外活動（ボランティア活動やサークルなど）について A4 用紙 1 枚程度にまとめたものと成績通知書・語学スコアのコピーなどを添えるとよいでしょう。
- ④ 十分な時間の余裕をもって依頼してください。

3. 選考試験について

- ① 一次試験（筆記試験）：第二外国語での受験者のみが対象です。筆記用具を持参のこと。
※英語については一次試験（筆記試験）は実施しません。
- ② 二次試験（面接試験）：面接順発表後の面接順の変更依頼には応じられません。
- ③ 派遣先大学については第 2 志望校を含め総合的に審査します。
- ④ 合格後は特別な事情を除き、辞退できません。
- ⑤ 記載事項に変更がある場合には必ず申し出てください。

Q. 「協定校留学願書」（所定用紙）の「留学を希望する理由」や「志望先大学を選んだ理由と学びたいこと」は、文字数制限はありますか。また、枠内に文章が収まりきらない場合はどうすればいいですか。

A. 文字数制限はありません。ただし、枠内に収まる分量で記載し全文を確認出来るようにしてください。

Q. 語学スコアはいつまでに取得すればよいですか。

A. 協定校選考試験の出願締め切りまでに志願先大学が要求する語学スコアを取得し、スコア票のコピーを提出してください。なお、出願時にはインターネット画面上のスコアの提出でも受け付けます。その場合は、スコアの原本が届き次第、コピーを国際センターに提出してください。

Q. 語学スコアのコピーはどのように提出したらよいですか。

A. PDF 形式で応募フォームからアップロードして提出してください。

スキャナがない場合の PDF ファイルの作成方法は以下を参考にしてください。

(ページ中ほどに「PDF ファイルを作成する方法」という項があります。)

<https://www.adobe.com/jp/acrobat/resources/about-pdf.html>

また、願書に記載した語学スコアの証明書はすべて提出してください。

Q. 出願書類の「最新の総合 GPA が記載された TsudaNet web 履修成績の成績照会ページのコピー」はどのように提出したらよいですか。(※後期の選考試験のみ該当)

A. 該当のウェブページ上で、「全科目表示」(※「当年度」ではない)をし、右クリック→「印刷」→「PDF で保存」で作成した PDF を提出してください。

Q. 選考試験はどのように行われますか。

A. 2023 年度の選考試験は原則対面での実施を予定しています。状況に応じてオンラインでの実施となる可能性もありますが、その場合は出願者の方にご連絡します。

2023.11

津田塾大学国際センター

協定校一覧

2023年11月現在

国・地域	協定校	募集人数	留学期間	対象	英語要求点		その他言語要求点	成績基準 GPA
					TOEFL iBT	IELTS		
アメリカ	p1 ブリンマー大学	【選考終了】		*1	100	7.0		3.0
	p2 インディアナ大学パデュー大学 インディアナポリス	【募集中止】		*2	80	6.5		2.8
	p3 ミネソタ州立大学モアヘッド	【選考終了】		*1	学部 61	5.5		2.8
					大学院 78	6.5		
	p4 ランドルフ大学	派遣2人	2024.8～2025.5（注2）	*1	79	6.5		3.0
	p5 サラ・ローレンス大学	【募集なし】		*1	90	6.5		3.0
	p6 スペルマン大学	【募集なし】		*1	80	6.0		3.0
	p7 カリフォルニア大学デービス校	派遣1人	2024.9～2025.6	*2	71	6.0		3.0
	p8 カンザス大学	派遣3人	2024.8～2025.5	*1	学部 71	6.0		2.8
					大学院 55（注3）	5.5(注3)		
	p9 ウエスタン・ワシントン大学	派遣1人	2024.9～2025.6	*1	80	6.5		2.8
英国	p10 アベリストウィス大学	派遣3人	2024.8・9～2025.6	*1		5.5（注1,3）		2.8
	p11 ブリストル大学	派遣2人	2024.7・9～2025.6（注2）	*1		6.0（注1,3）		3.0
	p12 エディンバラ大学	派遣3人	2024.9～2025.5	*1		6.5(注3)		3.0
	p13 ヨーク大学	派遣3人	2024.9～2025.6（注2）	*1		6.0（注1,3）		3.0
	p14 リーズ大学	【選考終了】		*1		5.5(注1,3)		3.0
	p15 ロンドン大学SOAS【新規協定校】	交換2人	2024.9～2025.6（注2）	*2		6.5(注3)		3.3
スウェーデン	p16 ブレーキングエ科大学	交換2人	2024.8～2025.6（注2）	*3	61	5.5		2.8
フランス	p17 CYセルジー・パリ大学	【選考終了】		*1	61	5.5	仏語A2	3.0
オーストリア	p18 アッパーオーストリア応用科学大学	【選考終了】		*1	72	5.5	独語B2	2.8
ドイツ	p19 ブレーメン応用科学大学	交換1人	2024.10～2025.7（注2）	*1	72	5.5	独語B2	2.8
	p20 ハインリッヒ・ハイネ大学デュッセルドルフ	交換1人	2024.10～2025.7	*4			独語B1	3.0
オーストラリア	p21 オーストラリア国立大学	【選考終了】		*1	80（注3）	6.5（注3）		3.0
	p22 ディーキン大学	【選考終了】		*1	46	4.5		2.8
フィリピン	p23 フィリピン大学	交換1人	2024.9～2025.6	*1	61	5.5		3.0
ベトナム	p24 ハノイ国家大学外国語大学	交換2人	2024.8～2025.6	*2	79	6.0		2.8
韓国	p25 梨花女子大学	派遣2人	2024.9～2025.6	*1	（注4）			2.8
	p26 国民大学	交換1人	2024.9～2025.6	*2	（注4）			2.8
中国	p27 南京大学海外教育学院	派遣3人	2024.9～2025.6	*1				2.8
	p28 香港樹仁大学	交換2人	2024.9～2025.5	*2	79	6.0（注3）		2.8
台湾	p29 淡江大学	交換2人	2024.9～2025.6	*2				2.8
メキシコ	p30 メトロポリタン自治大学	交換2人	2024.8～2025.6	*1			DELE B1	2.8

（注1）学部によってはさらに高い英語力を求められる。協定校別の募集詳細を参照のこと。

（注2）半年留学（後期のみ）も可能。

（注3）各セクションごとの要求点については協定校別の募集詳細を参照のこと。

（注4）TOEFL iBTまたはTOEFL ITPのスコアを提出すること。

*1 2学部全学科・全研究科

*2 2学部全学科

*3 学芸学部数学科・情報科学科、理学研究科

*4 学芸学部全学科・全研究科

ブリンマー大学

Bryn Mawr College

所在地	アメリカ、ペンシルベニア州ブリンマー
留学期間	
募集人数	
対象	全学科（2年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額免除 本 学：全額減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約 330 万円 （渡航費を除く）
授業の言語	英語
出願資格	① 出願時に学部 2 年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること（ただし受講できるのは学部授業のみ） ② 本学の学業成績が総合 GPA 3.0 以上 ③ TOEFL iBT 100 または IELTS 7.0 以上

ブリンマー大学は 1885 年、女性に対してそれまで与えられてこなかった教育（女子大学初の PhD プログラムを含む）の機会を開くために創設されました。これにより一部の男性しか受けられなかったヨーロッパ式の教育プログラムを女性でも受けることができるようになりました。人文科学・自然科学両分野で評価の高い教育を行っています。

全米 46、海外約 33 ヶ国から約 1,400 人の学生が学んでいます。1931 年から一部の大学院研究科で男子学生を受け入れています。女子教育は現在でも大学の重要な特色のひとつです。小規模教育の原則を守っており、学部授業の平均人数は 14 名で行われています。学生と教員の比率は 8 : 1 です。また近隣の Haverford College、Swarthmore College との共同学術プログラムを設けています。本学が最初に学生交換協定を締結した大学であり、本学の創立者である津田梅子先生も、ブリンマー大学で生物学を学びました。

大学はフィラデルフィアから西 11 マイルのブリンマーに、135 エーカーのキャンパスを構えています。主要な専攻分野は政治科学、英語、生物学、数学、心理学などです。



創立年	1885 年
協定締結	1978 年 4 月
学生数	学部生約 1,409 人、大学院生約 364 人（2022 年）
学問領域	https://www.brynmawr.edu/academics/majors-minors-concentrations?query=&type=&interests=



学期	セメスター制（秋学期：8 月末～12 月、春学期：1 月～5 月）
宿舎	寮は 13 ある。9 割以上の学生が寮生活を送っており、交換留学生は寮滞在が義務付けられている。ただし、大学院生は入寮できない。
URL	http://www.brynmawr.edu/

インディアナ大学パデュー大学インディアナポリス Indiana University-Purdue University Indianapolis (IUPUI)

募集中止

所在地	アメリカ、インディアナ州インディアナポリス
留学期間	
募集人数	
対象	全学科（2年生以上）
学費の減免	留学先：全額免除 本学：在籍料相当額（年額 20 万円、半期 10 万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担（寮またはホームステイ）
所要経費	寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約 240 万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	英語
出願資格	① 出願時に学部 2 年生以上に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること（学部生のみ） ② TOEFL iBT 80 または IELTS 6.5 以上

インディアナ大学パデュー大学インディアナポリス（Indiana University-Purdue University Indianapolis : IUPUI）は、インディアナ大学とパデュー大学が 1969 年に共同で設立した州立大学で、先進的な高等教育機関として広く知られています。全米、そして世界各地（142 ケ国）から約 3 万人の学生が在籍し、準学士号から博士号まで 550 を超える学位プログラムで学んでいます。特に健康科学、工学、ビジネス、テクノロジーの分野に秀でています。インディアナ大学もしくはパデュー大学から学位を授与されます。



キャンパスはアメリカ中西部を代表する大都市、インディアナポリスのダウンタウンから数ブロックのところに位置し、美術館や劇場、レストラン等に歩いて行くことができます。治安もよく、住みやすい都市で、その豊かな文化的遺産と多数の優れたスポーツ施設を誇りとしています。

IUPUI は夏期語学研修プログラムの研修校の一つとなっており、これまでに多くの本学学生が「インディアナ・プログラム」に参加しています。

創立年 1969 年
協定締結 2009 年 1 月
学生数 学部生 19,197 人、大学院生 8,493 人（2021 年秋）
学問領域 <https://www.iupui.edu/academics/schools.html>



学期 セメスター制（秋学期：8 月末～12 月、春学期：1 月～5 月）
宿舎 学生寮、アパートメント等あり
URL <http://www.iupui.edu/>

ミネソタ州立大学モアヘッド Minnesota State University Moorhead

選考終了

所在地	アメリカ、ミネソタ州モアヘッド
留学期間	
募集人数	
対象	全学科（2年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額自己負担（2022年度 \$10,236） 本学：在籍料相当額（年額 20 万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	留学先学費、寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約 370 万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	英語
出願資格	① 出願時に学部 2 年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること ② 学部課程：TOEFL iBT 61 または IELTS 5.5 以上 大学院課程：TOEFL iBT 78 または IELTS 6.5 以上

ミネソタ州立大学モアヘッドは 1887 年に州立の教育機関として創立されました。1921 年に Moorhead State Teachers College となり、1957 年に Minnesota State College、1975 年には University になりました。2000 年に現在の校名に変更されました。

主要な専攻分野は芸術・メディア・コミュニケーション、ビジネス・イノベーション、教育・社会福祉、人文社会科学、科学・保健・環境です。

充実した教員養成プログラムは定評があります。学生と教員の比率は 18：1 で、平均 26 人のクラスで授業が行われています。現在は総合大学として、リベラルアーツを基盤とした幅広い教育を提供することを目指しています。

全米 43 州、海外 42 ヶ国から約 5,600 人の学生が集まっています。キャンパスはノースダコタ州との州境にあり、自然に囲まれ、治安もよく、非常に住みやすい場所との評価を得ています。



創立年 1887 年
協定締結 2003 年 3 月
学生数 学部生、大学院生計 5,547 人（2021 年秋）
学問領域 <https://www.mnstate.edu/academics/colleges-schools/>



学期 セメスター制（秋学期：8 月末～12 月、春学期：1 月～5 月）
宿舎 本学学生には優先的に学内の寮が提供される。
URL <http://www.mnstate.edu/>

ランドルフ大学 Randolph College

所在地	アメリカ、バージニア州リンチバーグ
留学期間	2024 年 8 月～2025 年 5 月（秋学期のみの留学も可能）
募集人数	2 人（派遣留学生）
対象	全学科（2 年生以上）、全研究科（修士課程、博士課程）
学費の減免	留学先：全額自己負担（2023 年度：US\$28,330） ※奨学金 US\$1,000 あり 本 学：全額減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	留学先学費、寮舎費・食費（US\$11,890）、教材費、保険、諸雑費 年間約 580 万円（渡航費を除く）
授業の言語	英語
出願資格	① 出願時に学部 2 年生または大学院修士課程または博士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること ② 本学の学業成績が原則として総合 GPA 3.0 以上 ③ TOEFL iBT 79 または IELTS 6.5 以上

ランドルフ大学は 1891 年に、ランドルフ・メイコン女子大学（Randolph-Macon Woman's College）として、女子に高等教育の機会を提供することを目的として、36 人の学生と 12 人の教員で開校しました。教養単科大学として創立されたこの大学は、アメリカ南部の伝統ある私立女子大学として、古くからその高い教育水準を認められてきました。

2006 年 9 月、大学理事会において共学化の案が採択され、2007 年秋学期より男子学生の受け入れを開始し、共学となりました。学生数は約 550 人と小規模校ながら、全米 32 州、海外 12 ヶ国から学生が集まっています。学生と教員の比率は 8:1 で、平均学生数 10 人という少人数の授業が特色です。32 の専攻と 46 の副専攻を提供しています。2005 年度から教育学における大学院プログラムが開始されました。

キャンパスはバージニア州中央部、南北戦争当時栄えたリンチバーグ市にあり、首都ワシントンまでは車で約 3 時間半です。また優秀な卒業生を数多く輩出しており、その中にはノーベル賞作家であるパール・バックもいます。

創立年 1891 年
協定締結 1996 年 3 月
学生数 学部生 550 人
学問領域 <https://www.randolphcollege.edu/academics/majors/#majors>



学期 セメスター制（秋学期：8 月末～12 月、春学期：1 月～5 月）
宿舎 大学構内には 6 つの寮があり、殆どの学生が寮生活を送っている。食事も、学内の食堂で 3 食とることになる。
URL <http://www.randolphcollege.edu/>

サラ・ローレンス大学 Sarah Lawrence College

募集なし

所在地	アメリカ、ニューヨーク州ブロンクスビル／ヨンカーズ
留学期間	
募集人数	
対象	全学科（2年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額免除 本学：在籍料相当額（年額 20 万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約 260 万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	英語
出願資格	① 出願時に学部 2 年次以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること（ただし受講できるのは学部授業のみ） ② 本学の成績が原則として GPA 3.0 以上 ③ TOEFL iBT 90 または IELTS 6.5 以上 ※ TOEFL iBT 100 または IELTS 7.0 以下の場合、スカイプによるインタビュー審査がある
その他	週に 2, 3 時間、日本語アシスタントを務める

1926年に不動産王William Van Duzer Lawrenceにより、ウエストチェスター郡の彼の私有地に女子大学として設立されました。大学名は彼の妻、Sarah にちなんで名付けられています。1968年からは男女共学となりました。

私立のリベラル・アーツ・カレッジであり、厳格な学問理念と少人数教育で知られています。海外約 50 ケ国より学生が集まり、学生数は学部生が約 1,400 人、大学院生が約 300 人、留学生数は学生全体の 14%。学生と教員の比率は 9 : 1 です。個々の学生への教授陣の指導はOxford/Cambridge systemを見習い形成され、全ての分野の学習で重要な要素となっています。

奨学金に重点を置いており、特に人文科学、舞台芸術、ライティングの分野の奨学金に力を注いでいます。また自主研究を高く評価しています。

ニューヨークから北に電車で 30 分ほどの好ロケーションに東京ドーム 4 個分ほどの広大なキャンパスを所有しています。多くの作家、女優、脚本家などを輩出していることで有名です。



創立年 1926 年
 協定締結 2011 年 5 月
 学生数 学部生 1,377 人、大学院生 298 人（2018 年）
 学問領域 <https://www.sarahlawrence.edu/undergraduate/areas-of-study/>



学期 セメスター制（秋学期：8 月～1 月、春学期：1 月～5 月）
 宿舎 留学生には寮が優先的に提供される
 URL <http://www.slc.edu/>

スペルマン大学 Spelman College

募集なし

所在地	アメリカ、ジョージア州アトランタ
留学期間	
募集人数	
対象	全学科（2年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額免除 本学：在籍料相当額（年額 20 万円、半期 10 万円）に減免
寮舎費・食費	全額免除（寮あり）（長期休暇中の寮舎費・食費は自己負担となる）
所要経費	教材費、保険、諸雑費 年間約 80 万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	英語
出願資格	① 出願時に学部 2 年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること（大学院は設置されていない） ② 本学の成績が原則として GPA 3.0 以上 ③ TOEFL iBT 80 または IELTS 6.0 以上

スペルマン大学の歴史は 1881 年に 2 人の女性が 100 ドルの資金をもとに、バプティスト教会の地下室で 11 人の黒人女性を対象に学校を開いたことに始まります。その後学校は多くの協力者を得て発展し、黒人女性のための大学として確固たる地位を確立しました。その教育の質は高い評価を受けています。

また世界でも有数の黒人教育組織 Atlanta University Center Consortium のうちの一枚であり、Clark Atlanta University、Interdenominational Theological Center、Morehouse College、Morehouse School of Medicine と単位互換や図書館の共同利用を行っています。

ジョージア州アトランタに 39 エーカーの歴史あるキャンパスを構えています。全米 44 州、海外 8 ヶ国から約 2,400 人の学生が集まっており、そのうちアフリカ系アメリカ人が全体の 97% を占めています。学生と教員の比率は 11 : 1 です。

創立の経緯や私立の小規模女子大学であること、また多くの卒業生の活躍など、本学と共通することも多く、両大学の信頼関係は深いものとなっています。



創立年 1881 年
 協定締結 1996 年 6 月
 学生数 2,417 人（2021 年秋）
 学問領域 <https://www.spelman.edu/academics/majors-minors-and-programs/majors>



学期 セメスター制（秋学期：8 月末～12 月、春学期：1 月～5 月）
 宿舍 大学には 11 の寮があり、約 1,200 人の学生が生活している。本学学生も寮の一室が与えられる。
 URL <http://www.spelman.edu/>

カリフォルニア大学デービス校

University of California, Davis (UCD)

所在地	アメリカ、カリフォルニア州デービス
派遣期間	2024 年 9 月～2025 年 6 月
募集人数	1 人（派遣留学生）
対象	全学科（2 年生以上）
学費の減免	留学先：協定による GSP 学費自己負担（2023 年度：US\$24,250 割引適用後） 本 学：在籍料相当額（年額 20 万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担
所要経費	留学先学費、住居費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約 580 万円（秋～翌年春の 3 学期滞在の場合。本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	英語
出願資格	① 出願時に学部 2 年生以上に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること（学部生のみ） ② 本学の成績が原則として GPA 3.0 以上 ③ TOEFL iBT 80 または IELTS 6.5 以上 TOEFL iBT 71 または IELTS 6.0 以上のスコアをもっている学生は、英語研修付きプログラム（1 学期間または専門科目と並行して 1～2 コマ、Academic English を履修する）に参加することができる。
注意	UCD で GPA 2.0 を維持すること。

カリフォルニア大学デービス校（UCD）は、2,000 ヘクタールの広大な敷地に、約 3 万人の学生が、100 を越す専攻コースで学ぶ州立の総合大学です。カリフォルニア大学（University of California）の 10 のキャンパスの 1 つで、1905 年に設置されました。サンフランシスコから車で 1 時間（120km）のところにあり、キャンパス内の移動には一般的に自転車が用いられています。カリフォルニア大学のうちで最も敷地面積の広い大学です。



教養、サイエンス、エンジニア、農業、環境、生物、法律、マネージメント、医学、獣医学などの学部・学科があります。高度な研究機関として多くの研究室とキャンパス内外に研修施設を持ち、その研究成果により教授陣は世界的な評価を得ています。

学生クラブや様々な同好会、スポーツ施設やレクリエーション施設なども充実しており、キャンパスライフを楽しむことのできる環境が整っています。

本学からの派遣学生は UCD の Global Study Program (GSP) のもとで学びます。GSP とは選抜されたパートナー大学から派遣される学生のためのプログラムで、派遣学生は UCD の正規授業を受講することができます。

創立年 1905 年
協定締結 2009 年 7 月
学生数 38,347 人（2022 年）
学問領域 <https://www.ucdavis.edu/majors/college>



学期 クォーター制（秋学期：9 月下旬～12 月中旬、冬学期：1 月上旬～3 月下旬、春学期：4 月上旬～6 月中旬、夏学期：6 月～7 月、8 月～9 月）
宿舎 アパート、ホームステイ
URL www.ucdavis.edu

カンザス大学 University of Kansas

所在地	アメリカ、カンザス州ローレンス
留学期間	2024 年 8 月～2025 年 5 月
募集人数	3 人（派遣留学生）
対象	全学科（2 年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額自己負担（2021 年度：文系\$28,384） 本 学：在籍料相当額（年額 20 万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担
所要経費	留学先学費、寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約 560 万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	英語
出願資格	① 出願時に学部 2 年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること ② 学部課程：TOEFL iBT 71 または IELTS 6.0 以上 ③ 大学院課程：TOEFL iBT 55（各セクション 13）または IELTS 5.5（各セクション 5.0）以上
注意	学部課程 TOEFL iBT 79（各セクション 18）または IELTS 6.5（各セクション 6.0）以下、大学院課程 TOEFL iBT 80（各セクション 20）または IELTS 6.5（各セクション 6.0）以下の場合、学期開始前に英語能力試験を受験する。成績によって Academic English の授業を受講する。

カンザス大学は 1865 年に創立された、中西部でも有数の大規模な総合大学であり、教育、研究ともに高い評価を受けています。14 のカレッジがあり、専攻分野は 400 以上あります。またほとんどの専攻分野で大学院を持っています。

学生のうち約 65%がカンザス州出身ですが、他に全米 50 州、海外 100 ヶ国以上から学生が集まっています。学生と教員の比率は 17：1 です。留学生の受入れには積極的で、留学生数は 1,700 人を超えています。

メイン・キャンパスはカンザス州北東、州都トペカから東に約 20km、カンザスシティからは西に約 25km に位置する人口 9 万人の町、ローレンスにあります。大学は設備が充実しており、特に図書館は公立のものとしては全米でもトップクラスの量と質の高さを誇っています。また自然史博物館や昆虫博物館、人類学博物館なども併設しています。

創立年 1865 年
協定締結 2003 年 5 月
学生数 27,638 人（2022 年）
学問領域 <https://ku.edu/schools-departments>



学期 セメスター制（秋学期：8 月末～12 月、春学期：1 月～5 月）
宿舎 キャンパス内に様々なタイプの設備の整った学生寮があり、女子寮もある。
URL <http://www.ku.edu/>

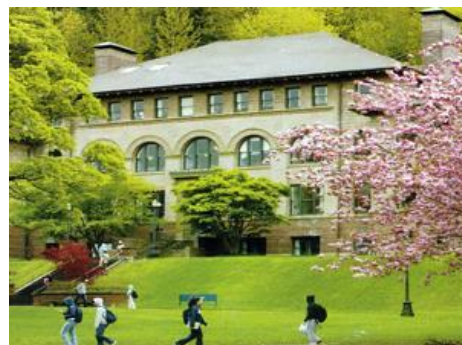
ウエスタン・ワシントン大学 Western Washington University

所在地	アメリカ、ワシントン州ベリンハム
派遣期間	2024 年 9 月～2025 年 6 月
募集人数	1 人（派遣留学生）
対象	全学科（2 年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：交換留学の場合、州内授業料自己負担（2023 年度：US\$9,375） 派遣留学の場合、州外授業料自己負担（2022 年度：US\$26,874） 本 学：在籍料相当額（年額 20 万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	交換留学の場合：留学先学費、寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約 420 万円（本学学費、渡航費を除く） 派遣留学の場合：留学先学費、寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約 670 万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	英語
出願資格	① 出願時に学部 2 年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること（大学院の授業は原則として受講できない） ② TOEFL iBT 80 または IELTS 6.5 以上

1893 年に教員養成機関 New Whatcom State Normal School として設立され、その後幾度かの名称変更を経て 1961 年に現校名になりました。男女共学の州立大学で学生数は約 15,000 人。大学院と 7 つの College を擁する総合大学ですが、少人数教育をモットーとしています。学生の国際感覚の向上にも力を入れており、アジア各国の言語および文化を扱うプログラムが開講されているほか、アジアをはじめヨーロッパの大学と多数交流協定を持っています。

シアトルから 90 マイル北、カナダとの国境に近いベリンハム市の緑豊かなキャンパスは、市街とチャックナット湾を見下ろす位置にあります。4,000 人近い学生がキャンパス内の寮で生活しています。学部生の 28% がエスニックマイノリティの学生で構成されています。学生と教員の比率は 19 : 1 です。

クォーター制をとっているため 4 月から留学を開始することができます。



創立年 1893 年
 協定締結 1981 年 6 月
 学生数 15,197 人（2021 年）
 学問領域 <https://catalog.wvu.edu/content.php?catoid=20&navoid=5695>



学期 クォーター制（秋学期：9 月～12 月、冬学期：1 月～3 月、春学期：4 月～6 月）
 宿舎 寮またはアパート
 URL <http://www.wvu.edu/>

アベリストウィス大学 Aberystwyth University

所在地	英国、ウェールズ、アベリストウィス
留学期間	2024 年 9 月～2025 年 6 月
募集人数	3 人（派遣留学生）
対象	全学科（2 年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額自己負担（2023 年度：文系 £15,375 理系 £17,525 スタンダードな寮の費用込み） 本 学：在籍料相当額（年額 20 万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	留学先学費、寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 文系の場合年間約 410 万円（本学学費、渡航費、英語研修費用を除く）
授業の言語	英語
出願資格	① 出願時に学部 2 年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること（大学院生は事前に国際センターに申し出ること） ② （直接入学）：Business, Computer Science：IELTS 6.0（各セクション 5.5）、それ以外の分野：IELTS 6.5（各セクション 5.5）（9 月開始） （6 週間の事前語学研修つき）：Business, Computer Science：IELTS 5.5（各セクション 5.0）、それ以外の分野：IELTS 6.0（各セクション 5.5）（8 月開始）
注意	アベリストウィス大学での希望専攻科目に関する事前知識が必要 事前語学研修つきの場合、IELTS for UKVI のスコア提出が必須

University College Wales として 1872 年に創立されたウェールズで最も歴史の古い大学。その後、1894 年に Wales 大学と合併しました。チャールズ皇太子が大学総長です。大学のモットーは「知識のない世界は世界がないに等しい。」

国際政治学部は 1919 年に創設され、世界中の国際政治学部の中で一番歴史のある学部です。150 年の歴史がある大学ですが、施設の開発を率先して行い、2000 年にはウェールズ最大の芸術センター、演劇・映画・テレビセンター、2006 年には国際政治学部の建物などを新たに完成させました。

施設の充実だけでなく、大学は教育、指導法、学生の満足度の向上に努め、数々の学生対象の調査でトップに格付けされています。例えば、2022 年度版 The Times / Sunday Times の Good University Guide はアベリストウィス大学を英国の中で学生の満足度において第 1 位と評価しました。

大学のメインキャンパスは、アベリストウィスの町とカーディガン湾を見下ろす Penglais Hill に所在し、美しい海岸線の風景を堪能することができます。英国の中では治安の良い地域で、インドアやアウトドア・スポーツを楽しめる環境です。



創立年	1872 年
協定締結	2010 年 12 月
学生数	学部生 9,340 人、大学院生 1,800 人（2011/12 年度）
学問領域	https://www.aber.ac.uk/en/about-us/departments-faculties/



学期	セメスター制（秋学期：9 月～1 月、春学期：1 月末～6 月）
宿舍	留学生には寮が保証される。
URL	http://www.aber.ac.uk/en/

ブリストル大学 University of Bristol

所在地	英国、イングランド、ブリストル
留学期間	2024 年 9 月～2025 年 6 月（秋学期のみの留学も可能）
募集人数	2 人（派遣留学生）
対象	全学科（2 年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額自己負担（2023 年度：£19,500） 本 学：在籍料相当額（年額 20 万円、半期 10 万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	留学先学費、寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約 500 万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	英語
出願資格	① 出願時に学部 2 年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること。（大学院の授業は原則として受講できない） ② 本学の成績が原則として GPA 3.0 以上 ③（直接入学）：IELTS 6.5（各セクション 6.0）以上（9 月開始） （6 週間の事前語学研修つき）IELTS 6.0（各セクション 5.5）以上（7 月開始）
注意	事前語学研修つきの場合、IELTS for UKVI のスコア提出が必須

The University of Bristol の前身は、1876 年創立の University College, Bristol で、1909 年に University になりました。英国で初めて女性に高等教育の門戸を開いた大学としても有名です。1946 年には国内で初めての演劇学科が創設されています。人文科学、工学、医学／獣医学、医学／歯学、自然科学、社会科学／法学の 6 学部があり、45 学科・15 リサーチセンターを有しています。

大学のあるブリストルは、イングランド南西部、エイボン川に臨む港湾都市で、商業、ハイテク産業などの中心地のひとつです。ロンドンから列車で約 1 時間半の距離に位置しています。また政府によって“Centre of Culture”とされている文化的な町でもあります。学内には、学生会館、バー、レストラン、書店、劇場などがあり、14 の図書館には約 125 万冊の蔵書が収められています。スポーツ施設としては、サッカー場、テニスコート、屋内プールなどがあります。学部学生数は約 20,000 人で、約 150 ヶ国からの留学生が 24%を占めるなど、留学生の受け入れにも積極的です。



創立年 1909 年
 協定締結 2001 年 10 月
 学生数 学部生 20,311 人、大学院生 7,202 人（2019/20 年）
 学問領域 <https://www.bristol.ac.uk/study/undergraduate/subjects/>



学期 セメスター制（秋学期：9 月～1 月、春学期：1 月末～6 月）
 宿舍 学生寮（食事付き、または自炊）、フラット
 URL <http://www.bristol.ac.uk/>

エディンバラ大学 University of Edinburgh

所在地	英国、スコットランド、エディンバラ
留学期間	2024 年 9 月～2025 年 5 月
募集人数	3 人（派遣留学生）
対象	全学科（2 年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額自己負担（2023 年度：£22,000） 本 学：在籍料相当額（年額 20 万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	留学先学費、寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約 540 万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	英語
出願資格	① 出願時に学部 2 年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること（ただし、受講できるのは学部の授業のみ） ② 本学の成績が原則として GPA 3.0 以上 ③ IELTS 6.5（各セクション 5.5）以上
注意	3 年生以上を対象とした授業（honours courses）を履修希望の場合は IELTS 6.5（各セクション 6.5）以上必要

1583 年に創設された、スコットランドで 4 番目、英国全土でも 6 番目に古い歴史を持つ大学です。当時から、スコットランド的な特徴を保持しながらも、ヨーロッパをはじめ世界中から学生が集まる国際的な大学でした。大学の規模は決して大きくはありませんが、教育・研究の幅の広さは英国でも上位に入ります。The College of Arts、Humanities and Social Sciences、the College of Medicine & Veterinary Medicine、the College of Science and Engineering の 3 カレッジ・21 スクールを有しています。

学生の大部分はイングランドとスコットランドの出身ですが、EU 諸国から 約 5,000 名、その他海外からの留学生が 16,000 名余りが学んでおり、学内での国際交流が活発にはかられています。

エディンバラはグレートブリテンおよび北アイルランド連合王国を構成する 4 つの国の一つであるスコットランドの首都であり、文化面・生活面でスコットランドという一つの国としての意識やプライドがしっかりと根をおろしています。また北ヨーロッパ随一の自然や歴史的建築物の美しさを誇っており、エディンバラ大学の校舎はそこに点在し、大学が街に溶け込んでいます。



創立年 1583 年
 協定締結 1991 年 12 月
 学生数 学部生 28,755 人、大学院生 20,310 人 （2021/22 年）
 学問領域 <https://www.ed.ac.uk/schools-departments/colleges-schools>



学期 セメスター制（秋学期：9 月～12 月、春学期：1 月～5 月）
 宿舎 学寮は大学近辺に数ヶ所あり、約 2,700 名収容できる。さらにフラットと呼ばれる宿舎もある。本学学生のほとんどは学寮に滞在するが、フラットで生活する学生もいる。
 URL <http://www.ed.ac.uk/>

ヨーク大学 University of York

所在地	英国、イングランド、ヨーク
留学期間	2024 年 9 月～2025 年 6 月（秋学期のみの留学も可能）
募集人数	3 人（派遣留学生）
対象	全学科（2 年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額自己負担（2023 年度：文系の場合 £21,950）※協定校割引(1 割引き)あり 本 学：在籍料相当額（年額 20 万円、半期 10 万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	留学先学費、寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 文系の場合年間約 540 万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	英語
出願資格	① 出願時に学部 2 年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること（大学院の授業は原則として受講できない） ② 本学の成績が原則として GPA 3.0 以上 ③ Department により英語要求点異なる。下記のページにより確認すること。 http://www.york.ac.uk/study/undergraduate/applying/entry/english-language/ （例）English and Related Literature, : IELTS 6.5（各セクション 6.0）以上 Politics: IELTS 6.5（各セクション 6.0）以上 Computer Science: IELTS 6.5（各セクション 6.0）以上 Mathematics: IELTS 6.0（各セクション 5.5）以上

ヨーク大学は 1963 年に創設された、比較的新しい大学です。創立当時 200 人だった学生数は、現在は 1 万人近くに増え、30 以上の学科・リサーチセンターを有するまでになっています。教育水準は非常に高く、教育・研究の充実に関して、ケンブリッジ大学と並んでトップとの評価を受けています。

ヨーク大学はカレッジ制をとっており、大多数の教職員、全ての学生がそれぞれ 11 のカレッジのうちのどれかに属していて、ほとんどの学科が、特定のカレッジに属します。学部一年生と留学生は学寮か大学の宿舎を保証されます。

約 15,000 人の学部学生のうち、500 人近くが海外からの留学生です。大学のあるヨークは、イングランド北東部ノース・ヨークシャーの商業都市で、千年の歴史を持ち、名所旧跡も多い土地です。ロンドンからは列車で約 2 時間の距離にあります。メイン・キャンパスはヘズリントンにあり、湖や野鳥など、景観の良さで知られています。大学には 7 つの図書館があり、総蔵書数は約 60 万冊。広大な運動場をはじめ、スポーツ施設も充実しています。

ヨーク大学は夏期語学研修プログラムの研修校の一つとなっており、これまでに多くの本学学生が「ヨークプログラム」に参加しています。

創立年 1963 年

協定締結 2001 年 10 月

学生数 学部生 15,195 人、大学院生 5,535 人（2022/23 年）

学問領域 <https://www.york.ac.uk/study/undergraduate/courses/all>



学期 セメスター制（秋学期：9 月～1 月、春学期：2 月～6 月）

宿舎 学生寮（食事は自炊）、フラット ※留学生（単身者）には宿舎 100%保証

URL <http://www.york.ac.uk/>

リーズ大学 University of Leeds

選考終了

所在地	英国、イングランド、リーズ
派遣期間	
募集人数	
対象	全学科（2年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額自己負担（2023年度：£17,8000 ※コースにより異なる） 本学：在籍料相当額（年額 20 万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	留学先学費、寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約 540 万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	英語
出願資格	① 出願時に学部 2 年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること（履修できるのは学部授業のみ） ② 本学の成績が原則として GPA 3.0 以上 ③ （直接入学）：事前語学研修なし IELTS 6.0（各セクション 5.5）以上（9 月開始） （6 週間の事前語学研修つき）：IELTS 5.5（各セクション 5.5）以上（7 月開始） ※専攻分野によって英語要求点異なる。詳しくは以下のウェブサイトを確認すること https://www.leeds.ac.uk/international-exchange-and-study-abroad/doc/language-requirements
注意	事前語学研修つきの場合、IELTS for UKVI のスコア提出が必須 Direct Entry（9 月入学）の場合は通常の IELTS（Academic Module）でよい

ロンドンから 2 時間のイングランド中央部に位置するリーズ大学は、19 世紀後半から 20 世紀初頭にかけて産業や工業の近代化を支えるために英国の主要都市に創設された一連の大学の 1 つです。19 世紀に創設された Yorkshire College of Science and Technology と Leeds Medical School の 2 校が合併し 1904 年に誕生しました。校舎に「赤いレンガ」が使用されたことから、マンチェスター大学やシェフィールド大学と共にリーズ大学は Red Bricks の愛称で知られるようになりました。

39,000 人の学生数を擁する大きな大学で、学部プログラムが 500、大学院が 300 あります。現在 137 カ国以上から約 13,400 人の留学生在がリーズ大学で学んでいます。



創立年 1904 年
協定締結 2017 年 6 月
学生数 学部生 約 28,300 人、大学院生 約 10,700 人（2021 年）
学問領域 <https://courses.leeds.ac.uk/>



学期 セメスター制（秋学期：9 月下旬～12 月、春学期：1 月～6 月）
宿舎 学生寮、フラット（締め切りまでに申し込めば学内外の寮（食事付き、または自炊）が保証されている）
URL <https://www.leeds.ac.uk/>

ロンドン大学アジア・アフリカ研究学院 (SOAS)

School of Oriental and African Studies (SOAS) University of London

新規

所在地	英国、イングランド、ロンドン
派遣期間	2024 年 9 月～2025 年 6 月（秋学期のみの留学も可能）
募集人数	2 人（交換留学生）
対象	全学科（2 年生以上）
学費の減免	留学先：全額免除 本学：在籍料相当額（年額 20 万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約 300 万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	英語
出願資格	① 出願時に学部 2 年生以上に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること ② 本学の成績が原則として GPA 3.3 以上 ③ IELTS 6.5（各セクション 6.0）以上
注意	IELTS for UKVI を義務付けてはいないが、SOAS は IELTS for UKVI の取得を勧めている。（ビザ申請の際に Home Office から SELT の証明を求められる可能性があるため）

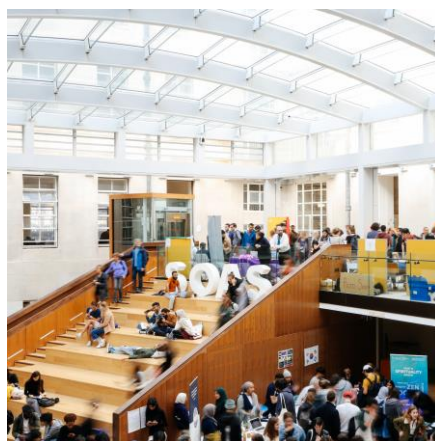
英国ロンドン大学 SOAS(School of Oriental and African Studies, アジア・アフリカ研究学院)は、アジア、アフリカ、中東を主な研究対象とする英国名門大学で、複数のカレッジを持つロンドン大学に属しています。

2023 年の分野別 QS World Ranking では、開発学で世界 2 位、人類学世界 12 位(英国内 5 位)、政治学は世界 17 位(英国 5 位)、メディア&コミュニケーション分野では英国内 16 位など、英国のみならず世界で高い評価を受けているリサーチ大学です。

135 以上の国から留学生を受け入れており、学生数の約半数は留学生です。

日本研究も盛んで、日本の多くの大学と協定を結んでいます。この度津田塾大学とも学生交流協定を締結し、世界トップレベルの大学で学べる機会が広がりました。

大英博物館のすぐ近くという立地で、学生はロンドンの中心地で生活することになります。



創立年 1916 年
協定締結 2023 年 9 月
学生数 学部生 約 3,400 人、大学院生 約 2,890 人（2021-2022 年）
学問領域 www.soas.ac.uk/studyabroad/courses/



学期 セメスター制（秋学期: 9 月下旬～12 月、春学期: 1 月～6 月中旬）
宿舎 学生寮あり
URL <https://www.soas.ac.uk/study/study-abroad-and-exchange>

ブレーキング工科大学

Blekinge Institute of Technology

所在地	スウェーデン、カールスクロナ
留学期間	2024 年 8 月～2025 年 6 月（秋学期のみの留学も可能）
募集人数	2 人（交換留学生）
対象	数学科または情報科学科（2 年生以上）、理学研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額免除 本 学：在籍料相当額（年額 20 万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約 190 万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	スウェーデン語、交換留学生用の授業に一部英語で行われるものもある。
出願資格	① 出願時に学部 2 年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること ② TOEFL iBT 61 または TOEFL ITP 500 または IELTS 5.5 以上
注意	英語で行われる科目はブレーキング工科大学のホームページで確認すること。

1989 年創立のスウェーデンの中では新しい大学のひとつです。応用情報技術、環境に優しい産業や社会の開発に力を注いでいます。ソフトウェア工学部は世界的に有名であり、数多くの ERASMUS*奨学生が毎年ソフトウェア工学部で学んでいます。

スウェーデンの南、バルト海に面するカールスクロナ、ロネビー、カールシャマンの 3 つの都市にキャンパスが所在します。大学周辺は、Vodafone（現 Telenor）、Ericsson AB、Wireless Independent Provider (WIP) のようなテレコミュニケーションやソフトウェア会社が多くあります。カールスクロナは 1998 年 UNESCO 世界遺産に登録された歴史的都市です。また、ロネビーキャンパスは、2005 年にスウェーデンで最も美しいと評価された Ronneby Brunnspark に隣接します。

留学生は 70 ヶ国、約 600 名。授業は主にスウェーデン語で実施されており、交換留学生用に Computing, Engineering 等の分野で英語による授業が提供されています。

* ERASMUS -EU 諸国における教育・文化プログラムの一つで、大学レベルでの人物交流の促進を図る計画。



創立年	1989 年
協定締結	2010 年 4 月
学生数	約 6,500 人（2021 年）
学問領域	交換留学生用 course list ならびに英語で行われる科目はホームページ（ https://bit.ly/3WsoW4Z ）で確認すること



学期	セメスター制（秋学期：8 月下旬～1 月中旬、春学期：1 月中旬～6 月上旬）
宿舍	Blekinge Student Union の HP から情報を得て、各自で手配する。 https://www.bth.se/eng/education/newly-admitted-students/accommodation/
URL	http://www.bth.se/

CY セルジー・パリ大学 CY Cergy Paris Université

選考終了

所在地	フランス、ヴァル＝ドワーズ県
派遣期間	
募集人数	
対象	全学科（2年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額免除 本学：在籍料相当額（年額 20 万円、半期 10 万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担
所要経費	寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約 190 万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	フランス語、英語
出願資格	① 出願時に学部 2 年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること ② 本学の成績が原則として GPA 3.0 以上 ③ TOEFL-iBT 61 または IELTS 5.5 以上かつフランス語能力がヨーロッパ言語共通参照枠 A2 相当（仏検準 2 級）以上 ④ 原則としてフランス語Ⅱを履修中または修了していること

1991 年に創立された CY セルジー・パリ大学は、パリ地域にある国立大学の一つです。学部、修士、博士課程で、法律、経済・経営、国際学・現代言語、人文科学、科学技術など幅広い分野における教育プログラムを提供しています。ヨーロッパ、オーストラリア、カナダ、中国、インド、日本、韓国、ロシア、アフリカ、南米の 54 ヶ国の 305 大学と協定を結び、1,800 名以上の留学生在籍しています。

本学学生は Faculty of Languages の提供する科目から自由に履修科目を選択します。授業はフランス語または英語で行われます。外国人留学生向けのフランス語の授業もあります。（授業料は自己負担）

留学生のために年間を通して地元やパリで文化的催しが開催されます。その他、学生団体がパーティ、スポーツイベント、会議、ショー等をおこなっており、留学生団体も日帰り旅行や社交イベント等を企画しています。

セルジー・ポントワーズの街は、外国企業を含め、多数の企業が集中するヴァル＝ドワーズ県に位置し、パリまでは車で 40 分、オペラ座近くの駅からも電車で 40 分という便利な場所です。劇場、美術館・博物館、コンサートホールを備えた活動的な都市であり、2 つの国際空港も近いフランス最大の経済圏の一つです。大学は最寄りの Cergy-Préfecture 駅から、大学図書館、ショッピングモール、商店街を経て 5 分ほどの距離にあり、川沿いのヨットハーバーに近く、豊かな自然に恵まれています。

創立年 1991 年

協定締結 2017 年 9 月

学生数 約 25,000 人（2020 年）

学問領域 〈留学生に開かれている学問領域〉

Languages / French Literature / Sciences / Economics and management / Law / School of Education / Linguistics and Communication / History and Geography

※本学学生は Faculty of Languages のもとで学ぶ

<https://www.cyu.fr/venir-en-programme-dechange-2>

<https://www.cyu.fr/en/international/students/come-in-exchange-program>（英）

学期 セメスター制（秋学期：9 月～12/1 月、春学期：1 月～6 月）

宿舎 交換留学生専用の宿舎がある。学外のアパートやホームステイも選択できる。

URL <https://www.u-cergy.fr>



アッパーオーストリア応用科学大学 University of Applied Sciences Upper Austria

選考終了

所在地	オーストリア、アッパーオーストリア
留学期間	
募集人数	
対象	全学科（2年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額免除 本 学：在籍料相当額（年額 20 万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担
所要経費	宿舍費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約 190 万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	ドイツ語、英語
出願資格	① 出願時に学部 2 年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること ② TOEFL iBT 72 または TOEFL ITP 543 または IELTS 5.5 以上 またはドイツ語がヨーロッパ言語共通参照枠 B2 相当（独検の場合準 1 級）以上
注意	英語またはドイツ語で行われる科目はアッパーオーストリア応用科学大学のホームページで確認すること

アッパーオーストリア応用科学大学は、1994 年に創立されたオーストリアでは有数の応用科学大学です。

Hagenberg、Linz、Steyr、Wels の 4 つのキャンパスを持ち、エンジニアリング、IT、マネージメント、社会科学の分野が学べる学部および大学院を擁しています。特に Hagenberg 校は、情報通信メディア分野ではオーストリア国内有数の研究拠点です。学術的な知識を基とした実践的なカリキュラムを多く含み、産業界で活躍する人材を多く輩出しています。

約 70 の学位プログラムを有し、ドイツ語で行われる授業の他、全て英語で行われる学位プログラムが 11、また 300 以上のセミナーや講義が英語で行われています。

また、留学生の受入れにも力を入れており、250 以上の協定校を持ち、60 か国以上から約 800 名の留学生が学んでいます。



創立年 1994 年

協 定 締
結 2022 年 8 月

学生数 学部生 5988 人（2020 年）

学 問 領 域 <https://www.fh-ooe.at/en/international/incomings/course-catalogue/>



学期 セメスター制（冬学期：10 月～2 月、夏学期：3 月～7 月）

宿舍 学寮あり

URL <https://www.fh-ooe.at/en/>

ブレーメン応用科学大学 Hochschule Bremen, City University of Applied Sciences

所在地	ドイツ、ブレーメン
派遣期間	2024 年 10 月～2025 年 7 月（冬学期のみの留学も可能）
募集人数	1 人（交換留学生）
対象	全学科（2 年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額免除 本 学：在籍料相当額（年額 20 万円、半期 10 万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担
所要経費	宿舍費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約 190 万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	ドイツ語、英語
出願資格	① 出願時に学部 2 年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること ② 以下のいずれかの語学要件を満たしていること 英語：TOEFL iBT 72 または TOEFL ITP 543 または IELTS 5.5 以上 ドイツ語：ヨーロッパ言語共通参照枠 B2 相当（独検の場合準 1 級）以上 ※大学院生の場合は、英語およびドイツ語の両方を満たしていることが望ましい ③ ドイツ語 II を履修中または修了していることが望ましい

1982 年に経済大学、工科大学、社会学大学、航海大学の 4 つの単科大学が併合し、設立された公立大学。その前身となるのは 1799 年に創設された Bremen School of Navigation（航海大学）です。ドイツで 10 番目の大都市であり、歴史の古いブレーメンに所在します。4 つのキャンパスから構成され、全てのキャンパスは公共交通機関を利用しやすい位置にあります。

大学教育の特徴は革新的、実用指向。ドイツで最大級の応用科学の大学で、国際的な学位取得数はドイツの中でもトップの大学です。国際的学術交流を積極的に取り組み、約 360 の海外の大学と協定を結んでいます。また、世界の 300 以上の大学と共同研究を行っています。

大学のあるブレーメンは 1200 年以上の歴史ある国際的な港町であり、自動車生産から宇宙・航空産業、電子産業、食品・嗜好品企業まで、伝統ある各業群や、様々な規模のイノベティブな企業が、ブレーメンに拠点を持っています。

本学学生は、School of Electrical Engineering and Computer Science または School of International Business に所属します。

授業はドイツ語または英語で行われます。情報科学の専門科目はほとんどドイツ語で行われます。



創立年	1982 年
協定締結	2010 年 3 月
学生数	約 9,000 人（2018 年）
学問領域	https://www.hs-bremen.de/internet/en/studium/stgl/



学期	セメスター制（夏学期：4 月上旬～9 月下旬、冬学期：10 月上旬～3 月下旬）
宿舍	学内に学生寮はないが、近隣に学生向けアパートなどがある。
URL	http://www.hs-bremen.de/

ハインリッヒ・ハイネ大学デュッセルドルフ

Heinrich Heine University Düsseldorf

所在地	ドイツ、デュッセルドルフ
留学期間	2024 年 10 月～2025 年 7 月
募集人数	1 人（交換留学生）
対象	学芸学部全学科（2 年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額免除 本 学：在籍料相当額（年額 20 万円、半期 10 万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約 190 万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	ドイツ語
出願資格	① 出願時に学芸学部 2 年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること（大学院の授業は原則として受講できない） ② 本学の成績が原則として GPA 3.0 以上 ③ ヨーロッパ言語共通参照枠 B1 相当（独検の場合 2 級）以上 ④ 原則としてドイツ語Ⅱを履修中または修了していること

デュッセルドルフ生まれの 19 世紀の詩人、ハインリッヒ・ハイネにちなんで名付けられたこの大学は、ハインリッヒ・ハイネの理念に基づき、文化的多元主義、人種及び宗教の寛容さ、並びに男女同権を強く支持しています。

1965 年に創立され、5 つの主要学部（経営学・経済学、人文科学、法学、数学・自然科学及び医学）のもと、ドイツ文学、歴史、法律及び医学など人気の高い学科をはじめとして 50 の学科を揃えています。約 39,000 人の学生を抱え、世界 110 カ国を超える国の留学生が学ぶ、国際的且つ革新的な大学です。授業はドイツ語で行われますが、一部英語で行われる授業もあります。大学図書館は、毎日利用することができます。



キャンパスライフは勉学のみならず、ソーシャルイベントやレジャー活動、バーベキュー大会、学園祭、映画祭等を楽しむことができます。学生サービスセンターは、学生一人一人へのカウンセリング、学習指導を行っている他、多数の学生自治会による個人指導及び学習グループも組織されています。また、国際学生オリエンテーションサービスでは外国人留学生のためのサポート、及び外国人留学生による様々なサポートを提供しています。

大学が位置するデュッセルドルフは国際ビジネスや様々な産業の中心都市であり、数多くの名所、ショッピング街、文化イベントが揃う、生活するのに最高の町であり、ヨーロッパ最大の日本人コミュニティがあります。

創立年 1965 年

協定締結 2017 年 10 月

学生数 39,000 人（2021 年）

学問領域 The departments of the Faculty of Arts and Humanities

English Department / German Studies / Historical Sciences / Jewish Studies / Classical Philology / Department of Art History / Media and Cultural Studies / Department of Modern Japanese Studies / Philosophy / Romance Studies / Social Sciences / Linguistics and Information Science

（URL）<https://www.hhu.de/en/studies/all-courses-of-study-at-heinrich-heine-university>

学期 セメスター制（冬学期：10 月 1 日～3 月 31 日、夏学期：4 月 1 日～9 月 30 日）

宿舎 学内外に学生寮あり。

URL <https://www.uni-duesseldorf.de>



オーストラリア国立大学

Australian National University

所在地	オーストラリア、キャンベラ
派遣期間	
募集人数	
対象	全学科（2年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額自己負担（2021年度 AU\$ 26,428） 本学：全額減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	留学先学費、寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約 400 万円（渡航費を除く）
授業の言語	英語
出願資格	① 出願時に学部 2 年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること。（大学院の授業は原則として受講できない） ② 本学の成績が原則として GPA 3.0 以上 ③ IELTS 6.5(各セクション 6.0)または TOEFL iBT 80(Reading, Writing: 各 20、Listening, Speaking: 各 18) 以上

オーストラリア国立大学は 1946 年に、大学院研究を唯一専門とする国立大学として創設された大学で、全豪ナンバーワン、世界でもトップクラスの教育水準を誇る大学です。学部は、人文社会科学、商学／経済学、アジア太平洋学、工学／情報工学、法学、医学／生物学／環境学、数学の 7 つのカレッジ（学部）から構成されています。また、生物化学、地球科学、物理化学／工学、天文学、化学、アジア太平洋学など、13 のリサーチスクール（The Institute of Advanced Studies）を擁しています。国内外 94 ヶ国から約 25,500 人もの学生が集まっています。



キャンベラの中心部に 145 ヘクタールのメイン・キャンパスを構え、200 を超える建物を保有しています。ハーレー・グリフィン湖を臨むキャンパスは、対岸に市の中心街があるにも関わらず、カンガルーや白オウムなどの野生動物が生息するなど、非常に自然に恵まれた環境です。図書館の蔵書数は 200 万冊を超え、アジア・太平洋地域では他に類をみない規模を誇っています。

本学とは 1981 年に学生交換協定を締結しましたが、それより前の 1974 年からオーストラリア人実業家ダンカン夫妻（夫人は本学卒業生）の篤志により、その奨学金で本学学生が留学していました。

創立年 1946 年
協定締結 1981 年 4 月
学生数 25,500 人 (2019 年)
学問領域 <https://www.anu.edu.au/about/academic-colleges>



学期 セメスター制（1 学期：2 月～6 月、2 学期：7 月～11 月）
宿舎 本学学生は Ursula Hall と呼ばれる男女共同寮に入ることが多い。定員は 200 名弱で 3 食付。1 年を通してコンサートやスポーツ大会など様々なイベントが企画されている。そのほかの寮を希望することも出来る。
URL <http://www.anu.edu.au/>

所在地	オーストラリア、ビクトリア州メルボルン（Burwood campus：メインキャンパス）
留学期間	
募集人数	
対象	全学科（2年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額自己負担 （2024年度：3科目登録の場合1学期 AU\$8,250 4科目登録の場合1学期 AU\$11,000 本学：在籍料相当額（年額20万円、半期10万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	留学先学費、住居費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約400万円（3科目登録、寮滞在の場合）（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	英語
出願資格	① 出願時に学部2年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること（大学院の授業は原則として受講できない） ② 直接入学：IELTS 6.0（各セクション6.0）またはTOEFL iBT 69（Writing 21）以上 20週間の事前語学研修付き：IELTS 4.5（各セクション4.5）またはTOEFL iBT 46以上（8月開始）

1974年に創立されたディーキン大学は、第2代オーストラリア首相、アルフレッド・ディーキンにちなんで名付けられました。

ビクトリア州のメルボルンに1ヶ所、ジーロングに2ヶ所、ワーナンプールに1ヶ所、合計4ヶ所にキャンパスを構えています。Faculty of Arts and Education, Faculty of Business and Law, Faculty of Health, Faculty of Science, Engineering and Built Environmentの4つの学問領域のもと、300以上の学位コースが設けられています。

メイン・キャンパスであるメルボルン・バーウッド・キャンパス（Melbourne Campus at Burwood）はメルボルン郊外東部にあり、中心部からはトラムで約45分です。活気ある都会型キャンパスで、29,000人以上の学部生、院生が学んでいます。

ディーキン大学附属英語学校（DUELI: Deakin University English Language Institute）を持ち、1998年から留学生向けの英語の集中プログラムを提供しています。DUELIでの事前語学研修付きのプログラムに参加した場合、DUELIクラブのイベント運営に関してインターン生あるいはボランティア生として活動できるチャンスがあります。



創立年 1974年
 協定締結 2018年6月
 学生数 64,585人（2021年）
 学問領域 <https://www.deakin.edu.au/international-students/study-abroad-and-exchange/academic-information/pre-approved-study-options>



学期 トライメスター制（以下”T”と表記）T1：2月～6月、T2：7月～10月、T3：11月～2月
 宿舎 キャンパス内の寮（自炊）、食事付きのホームステイなど
 URL <http://www.deakin.edu.au/>

フィリピン大学 University of the Philippines

所在地	フィリピン、ケソン、ディリマン
留学期間	2024 年 9 月～2025 年 6 月
募集人数	1 人（交換留学生）
対象	全学科（2 年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額免除 本 学：在籍料相当額（年額 20 万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	寮費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約 50 万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	英語
出願資格	③ 出願時に学部 2 年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること ④ 本学の成績が原則として GPA 3.0 以上 ⑤ TOEFL iBT 61 または TOEFL ITP 500 または IELTS 5.5 以上
注意	授業は基本的に英語で行われるが、ある程度のフィリピン語の理解力があることが望ましい

フィリピン大学は 1908 年に人文、教養、医学という 3 つのカレッジとともに創立されました。現在フィリピン大学には国内各地に 8 つの分校があり、それぞれが多数のカレッジで幅広い専攻分野を提供しています。

本学からの交換留学生が籍を置くディリマン校はマニラやミンダナオなどフィリピン大学分校のうちでもっとも主要な学校で、様々なカレッジを有し、学部・大学院あわせて 376 のコースがあります。またリサーチセンターも併設しており、その多くはフィリピンの高等教育委員会によって “National Center of Excellence” として認定されています。本学からの交換留学生は決まったカレッジに所属しないので、あらゆるカレッジから自分の好きな科目を選ぶことができます。

フィリピンの公用語は英語とフィリピン語で、フィリピン大学での授業は基本的に英語で行われますが、本学派遣生の多くが選択する Social Work and Community Development の分野ではフィリピン語の知識は不可欠です。

創立年 1908 年

協定締結 1991 年 11 月

学生数 学部生 15,356 人、大学院生 6,661 人（2021 年）

学問領域 <https://upd.edu.ph/academics/undergraduate/>



学期 セメスター制（1 学期：9 月～1 月中旬、2 学期：1 月下旬～6 月）

宿舎 主にインターナショナル・センターと呼ばれる学生寮に入る

URL <http://www.upd.edu.ph/>

ハノイ国家大学外国語大学

Vietnam National University, Hanoi

University of Languages & International Studies

所在地	ベトナム、ハノイ
留学期間	2024 年 8 月～2025 年 6 月
募集人数	2 人（交換留学生）
対象	全学科（2 年生以上）
学費の減免	留学先：全額免除 本 学：在籍料相当額（年額 20 万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	寮舎費、光熱費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約 50 万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	ベトナム語、英語
出願資格	⑥ 出願時に学部 2 年生以上に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること（学部生のみ） ⑦ TOEFL iBT 79 または IELTS 6.0 以上
注意	ある程度ベトナム語の理解力があることが望ましい。

ハノイ国家大学外国語大学(ULIS)は、1955 年に外国語教員養成機関として創立され、1993 年にはベトナム国家大学の一部となりました。言語教育、言語学、国際関係学など社会科学、人文学を学ぶことができ、学部のみならず博士課程も擁するリサーチ大学です。外国語教育を行うベトナムの大学の中でトップレベルに位置づけられます。

本学の学生が留学した場合、英語で開講される多様な科目の授業を、ベトナム人学生とともに受講することになります。英語の他、ベトナム語の習得を希望する場合には、留学生用クラスも開講されます。（授業料自己負担）

一方、英語以外の外国語を専攻するベトナム人学生は、英語と並行して主専攻の外国語を学んでおり、日本言語文化学部にも多くの学生が在籍しています。本学の学生が希望すれば、日本語教育の非常勤講師を務めることも可能です。

ULIS には、200 以上の講義室、教室、語学ラボ、54,000 冊以上の外国語の書籍があるラーニングリソースセンターなど、設備の整った施設があります。メインキャンパスにある学生寮は、1,000 人以上の学生を収容できます。また、1,000 平方メートルあるスポーツ複合施設で運動を楽しむことができます。

創立年 1955 年

協定締結 2020 年 7 月

学生数 学部生 6158 人、大学院生 549 人

学問領域 MAJOR

English Language Teacher Education	English Linguistics
German Language Teacher Education	Arabic Linguistics
Korean Language Teacher Education	German Linguistics
Russian Language Teacher Education	Korean Linguistics
Japanese Language Teacher Education	Russian Linguistics
French Language Teacher Education	Japanese Linguistics
Chinese Language Teacher Education	French Linguistics
	Chinese Linguistics

（URL）<http://en.ulis.vnu.edu.vn/admission/undergraduate/#programs>

学期 セメスター制（1 学期：8 月～12 月、2 学期：1 月～6 月）

宿舍 キャンパス内に学生寮あり

URL <http://en.ulis.vnu.edu.vn/>



梨花女子大学 Ewha Womans University

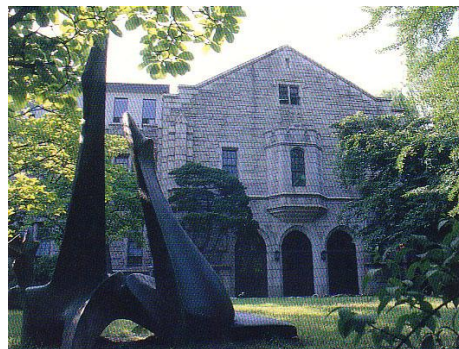
所在地	韓国、ソウル
派遣期間	2024 年 9 月～2025 年 6 月
募集人数	2 人（派遣留学生）
対象	全学科（2 年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額自己負担（2023 年度：8,800,000KRW） 本 学：在籍料相当額（年額 20 万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	留学先学費、寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約 180 万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	韓国・朝鮮語
出願資格	① 出願時に学部 2 年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること ② 韓国・朝鮮語の学習をしていること ③ TOEFL iBT または TOEFL ITP のスコアを提出すること

梨花女子大学は 1886 年にメソジストの宣教師であるアメリカ人 Mary F. Scranton によって創設された、女子大学としては世界でも他に類を見ない大規模な総合大学です。韓国で最も古い女子大学であり、女子教育の先導的役割を果たしてきました。1910 年には College に、1946 年には韓国教育省認可の University 第 1 号になりました。現在は世界を視野に入れた更なる発展を目指しています。

学部課程は 14 のカレッジ、約 70 の学科・専攻を有しています。現在は大学院と留学生に限って、男子学生を受け入れています。

キャンパスは首都ソウルの中心地にあり、学生は市内で催される様々な文化的行事を見逃すことがありません。広大なキャンパスは街中にあるにもかかわらず、自然に恵まれた環境です。

英語による授業も数多く提供しています。



創立年 1886 年
 協定締結 1987 年 9 月
 学生数 学部生 15,281 人、大学院生 5,800 人（2021 年）
 学問領域 <http://www.ewha.ac.kr/ewhaen/academics/college.do>



学期 セメスター制（春学期：3 月～6 月、秋学期：9 月～12 月）
 宿舍 学寮は 4,300 人を収容できる。1 ～ 4 人部屋あり。
 その他留学生用に International House がある（1 人部屋か 2 人部屋）
 URL <http://www.ewha.ac.kr/>

国民大学 Kookmin University

所在地	韓国、ソウル
派遣期間	2024 年 9 月～2025 年 6 月
募集人数	1 人（交換留学生）
対象	全学科（2 年生以上）
学費の減免	留学先：全額免除 本 学：在籍料相当額（年額 20 万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担
所要経費	寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約 90 万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	韓国・朝鮮語
出願資格	① 出願時に学部 2 年生以上に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること（学部生のみ） ② 韓国・朝鮮語の学習をしていること ③ TOEFL iBT または TOEFL ITP のスコアを提出すること

国民大学は戦後の 1946 年、大韓民国臨時政府指導者たちが中心となり、新しい国を作るための人材を養成することを目的として設立された韓国初の私立大学であり、現在はグローバルな学術交流を先導する教育機関として成長し続けています。

国民大学は、文科大学、社会科学大学、工科大学、造形大学のほか 16 大学（日本の学部に対応する）並びに一般大学院、特殊大学院及び付属研究所から構成されている総合大学です。

34 ヶ国の 120 校以上の教育機関と姉妹校提携及び学術交流協定を結び、交換・訪問学生制度や単位認定語学研修などを実施しています。特に 1998 年に新設された国際学部の日本地域研究は国民大学の三本の柱といわれており、国内の大学ではトップを競う分野となっております。付属研究所の一つである日本学研究所は韓国政府の学術基金に支えられ、多様な長期プロジェクトを遂行しており、韓国における日本研究の拠点としての役割を果たしています。

英語および日本語による授業も数多く提供しています。



創立年 1946 年
 協定締結 2016 年 4 月
 学生数 学部生 15,162 人（2019 年）
 学問領域 <https://english.kookmin.ac.kr/academics/undergraduates/globals>



学期 セメスター制（春学期：3 月～6 月、秋学期：9 月～12 月）
 宿舎 学内外に学寮あり
 URL <http://www.kookmin.ac.kr> (Korean)
<http://english.kookmin.ac.kr> (English)

南京大学海外教育学院

Institute for International Students, Nanjing University

所在地	中国江蘇省南京市
派遣期間	2024 年 9 月～2025 年 6 月
募集人数	3 人（派遣留学生）
対象	全学科（2 年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額自己負担（2021 年度：21,000 元） 本 学：在籍料相当額（年額 20 万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	留学先学費、寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約 120 万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	中国語
出願資格	① 出願時に学部 2 年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること（ただし、受講できるのは学部の授業のみ） ② 中国語Ⅱを履修中または修了していること

南京大学は、南京市の中心部に位置する中国において古い歴史と伝統を持つ最も著名な大学のひとつです。幅広い研究領域、充実した研究設備をもち、中国で最大規模の図書館を所有し、465 万冊以上の蔵書があります。また、キャンパスには研究所、総合研究センター、分析センター、ネットワーク情報センター、教育テクノロジーセンターなどの施設があります。

本学と協定を結ぶ、海外教育学院は南京大学鼓楼キャンパスにあり、初級から大学院レベルまでの中国語プログラムを提供しています。1955 年に最初の留学生を受け入れて以来、120 以上の国から数多くの留学生を受け入れてきました。現在は韓国、アメリカなどから約 3,000 名の留学生が南京大学海外教育学院で学んでいます。留学生は中国語のほか、中国近代史、中国経済、中国絵画、中国哲学、太極拳などを選択することができます。

キャンパスのある南京市は江蘇省の省都で、長江下流の沿岸に位置します。同市は江南地域の中心的な経済都市で、悠久の伝統と文化を有します。四季があり、風光明媚で、快適かつ安全に暮らせます。夏場の気温は高く、7・8 月の平均気温は 30 度を超すこともあります。北京、西安、洛陽に並ぶ中国四大古都の一つで、歴史的遺跡、とりわけ六朝時代、明朝時代、中華民国時代の遺産が数多く保存されています。



創立年	1955 年（南京大学海外教育学院） 1902 年（南京大学）
協定締結	2011 年 4 月
学生数	3,153 人（2015 年）
学問領域	https://hwxy.nju.edu.cn/lxnd/zsxx/hyxx/zqhyjx/index.html



学期	2 学期制（秋学期：9 月～1 月、春学期：2 月～6 月）
宿舎	留学生には寮が優先的に提供される。
URL	http://hwxy.nju.edu.cn/cn/ （南京大学海外教育学院） http://www.nju.edu.cn/ （南京大学）

香港樹仁大学

Hong Kong Shue Yan University

所在地	中国香港島
留学期間	2024 年 9 月～2025 年 5 月
募集人数	2 人（交換留学生）
対象	全学科（2 年生以上）
学費の減免	留学先：全額免除 本 学：在籍料相当額（年額 20 万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担
所要経費	寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約 110 万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	英語（一部広東語で行われるものもある）
出願資格	① 出願時に学部 2 年生以上に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること（学部生のみ） ② IELTS 6.0（各セクション 5.5）または TOEFL iBT 79 以上

樹仁大学は香港初の 4 年制大学として 1971 年に香港に設立されました。中等教育を終了した学生を受け入れるための教育機関の整備を求める声に応え設立され、過去 40 年以上にわたり優秀な人材を輩出してきました。また、21 世紀における香港と中国本土との調和のとれた関係に寄与することのできる人材を育てることも樹仁大学の使命と考えられています。

人文社会科学を中心にして 12 の学科において幅広い専門分野を学ぶことができます。授業は基本的に英語で行われますが、地域社会・政治・文化に関連する科目では広東語で行われます。

キャンパスは、香港島の中心街・銅鑼湾からミニバスで 10 分程度の距離にあります。学内に 2～4 人部屋からなる寮があります。



創立年	1971 年
協定締結	2016 年 6 月
学生数	学部生 5,095 人、大学院生 141 人 合計 5,236 人（2015 年）
学問領域	https://www.hksyu.edu/en/home (Academics 参照)



学期	第 1 学期：9 月～翌 1 月 第 2 学期：1 月～5 月
宿舍	学寮あり
URL	http://www.hksyu.edu/

淡江大学 Tamkang University

所在地	台湾省台北県淡水鎮
派遣期間	2024 年 9 月～2025 年 6 月
募集人数	2 人（交換留学生）
対象	全学科（2 年生以上）
学費の減免	留学先：全額免除 本 学：在籍料相当額（年額 20 万円）に減免
寮舎費・食費	寮舎費：全額免除 食費：自己負担
所要経費	食費、教材費、保険、諸雑費 年間約 75 万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	中国語
出願資格	① 出願時に学部 2 年生以上に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること（学部生のみ） ② 中国語Ⅱを履修中または修了していること
注意	派遣学生選考一次試験（中国語能力試験）は繁体字を含む

淡江大学は 1950 年、淡江英語専科学校として開校し、その後 1958 年に文理学院となり、1980 年に大学となりました。現在では台湾最大の学生数を抱える大規模な私立大学です。専攻分野は 8 学部 47 学科（研究科含む）に及び、総蔵書数は 100 万冊を越えます。台北・淡水の二つのキャンパスに加え、蘭陽キャンパス、Cyber Campus の 4 つのキャンパスがあります。テンポの速い発展をした大学として、様々なパイオニア的試みを実施したことも特色のひとつにあげられます。教授法プログラムや図書館システム、大学行政での積極的なコンピューター利用、また学生による授業評価の取り入れや夜間学部の設立など、台湾の私立大学としては初めてという試みを多くしてきました。



現在は「量より質の重視」の方針をとり、「国際化、情報化、未来化」という 3 つの理念を打ち立てています。教育の質を厳しく追及し、より地域に根ざした総合大学として発展し、ひいては国際的な学術研究の舞台で活躍できる、世界でトップクラスの総合大学へと成長していくことを目下の課題としています。

創立年 1950 年
 協定締結 1994 年 4 月
 学生数 24,000 人（2021 年）
 学問領域 <https://www.tku.edu.tw/acad.asp> （中国語）



<https://english.tku.edu.tw/Academics.asp> （英語）



学期 2 学期制（1 学期：9 月～1 月、2 学期：2 月～6 月）
 宿舎 本学学生は松涛館という 4 人部屋からなる学寮又は留学生用の麗澤国際寮に入る。
 URL <http://www.tku.edu.tw/>
<http://foreign.tku.edu.tw/lang/index-j.asp>

メトロポリタン自治大学

Universidad Autónoma Metropolitana

所在地	メキシコ、メキシコシティ
留学期間	2024 年 8 月～2025 年 6 月（予定）
募集人数	2 人（交換留学生）
対象	全学科（2 年生以上）、全研究科（修士課程、博士課程）
学費の減免	留学先：全額免除 本 学：在籍料相当額（年額 20 万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担
所要経費	宿舍費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約 110 万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	スペイン語
出願資格	① 出願時に学部 2 年生以上または大学院修士課程または博士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること ② スペイン語Ⅱを履修中または修了していること ③ DELE B1 を取得していることが望ましい
注意	語学能力によっては 8 月の語学研修を義務付けられる

メトロポリタン自治大学は共学の公立大学で、5 つのキャンパスを持っています。本学からの派遣学生はイスタパラパ（Iztapalapa）キャンパスで学びます。学生数は 15,000 人、教員数は約 900 人です。授業はスペイン語で行われ、英語で開講している科目はありません。留学生向けのスペイン語コースもありません。

専攻分野は① Social Science and Humanities、② Basic Science and Engineering、③ Biological and Health Sciences の 3 分野に分かれています。



創立年 1974 年
 協定締結 2005 年 10 月
 学生数 約 15,000 人
 学問領域 <https://www.izt.uam.mx/> (DIVISIONES ACADEMICAS 参照)



学期 3 学期制（1 学期：8 月～10 月、2 学期：10 月～1 月、3 学期：2 月～6 月 ※各学期の開
 始・終了時期は年度により異なる）
 宿舍 ホームステイ、アパート等
 URL <http://www.uam.mx/> （メトロポリタン自治大学）
<http://www.izt.uam.mx/> （メトロポリタン自治大学イスタパラパ）

【注意】各協定校のページに記載の所要経費は概算であり、レートの変動等の影響により変わります。